

国際総合力認定制度「Go Global Gateway」の開始について

東京大学では、学生の「国際総合力」伸長のため、2018年4月から、国際総合力認定制度「Go Global Gateway」を開始します。

対象となる学生

学部前期課程に入学する者（留学生を含む）

国際総合力とは

本学は、五神総長在任中の行動指針である「東京大学ビジョン2020」に、「学生の国際感覚を鍛え、世界の多様な人々と共に生き、共に働く力を持った人材を育成する」ことを掲げ、この「世界の多様な人々と共に生き、共に働く力」のことを、「国際総合力」と名付け、全ての学生にこの伸長に取り組んでももらいたいと考えています。

「国際総合力」は、「Ⅰ コミュニケーションの力をつける」、「Ⅱ 自信を持って挑戦する」、「Ⅲ 自らを開き、多様性を受け入れる」、「Ⅳ 他者と協働し、リーダーシップをとる」、そして、これらを、身につけることで、育まれる「Ⅴ 自己を相対化し、国際感覚をもつ」の5つの要素から構成されます。外国語によるコミュニケーションの能力は、国際総合力の一部ですが、全部ではありません。学生時代に5つの要素をバランスよく身につけて、世界の多様な人々と共に生き、共に働く人へと成長していってもらいたいと願っています。

国際総合力の5つの要素

世界の多様な人々と共に生き、共に働く力

Ⅰ コミュニケーションの力をつける

Ⅱ 自信をもって挑戦する

Ⅴ 自己を相対化し、国際感覚を持つ

Ⅲ 自らを開き、多様性を受け入れる

Ⅳ 他者と協働し、リーダーシップをとる

制度の目的・仕組み

「国際総合力認定制度」は、指定された条件を満たした学生に、国際総合力の基礎力が身についたものとし、認定証を授与する制度です。

指定された条件とは、(1) 在学中に取り組みたい活動等についての作文。(2) 外国語の学修・留学・国際交流活動、といった複数の活動の実施。(3) 身についた国際総合力についてのレポートを提出し承認されることとしています。

本制度の実施に当たっては、様々な留学・国際交流プログラム等の機会を改めて整理し網羅的に示すことにより、各学生により機会を活用してもらうことも目的の一つとしています。

ポートフォリオ

学生が実施した活動については、専用ウェブサイト上に記録することができ、活動履歴として各学生のポートフォリオが作成されます。この活動履歴は、認定証授与後にも積み上げていくことが可能です。

「Go Global Gateway」

以上のように、本制度は、学生の主体性を尊重したものであり、取り組み内容や個人の能力に優劣をつけするものではありません。学生にとって、認定証を得ることは、ゴールではなく、あくまで通過点と捉えてほしいと考えています。(認定証を授与された学生向けの留学プログラムなど、更なる広がり意識した取り組みも企画します)

本制度は、いわば国際総合力を身につけるための入り口であり、この意味で、名称を Go Global Gateway としました。

<参考> 本制度に関する情報の詳細は、下記ウェブサイトを参照ください。

URL: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-gateway/ja/>